

ふたばこども園

園 便 り 1 月 号

ふたばっ子

令和4年1月11日発行

文責 園長 納富博文

※園日より「ふたばっ子」はホームページでもご覧いただけます。



明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。正月3が日は寒くはありましたが天気にも恵まれた新年になりました。皆様も穏やかな新年をお迎えのことと思います。今年1年、子どもたちにとって、保護者・ご家族の皆様にとって、健康で楽しい一年になればいいなあと願っています。

さて、昨年末あたりから新型コロナウイルス感染症の罹患者がじわりじわりと増え始めてきました。また、オミクロン株という変異株の感染者が日本でも増え始めています。3学期は年度のまとめをする学期、進学・進級の準備をする学期です。新型コロナウイルス感染症の流行が今年も大変気になります。

3学期も、これまで同様、「3密を避ける」「手指消毒の徹底」「マスクの着用」等の基本的な新型コロナウイルス感染症の対策を怠らず行っていきたいと思います。そして、子どもたちには、感染症に負けないで、元気に楽しく、遊びに夢中になって欲しいと思います。

どうぞ今年も、ふたばこども園の教育・保育へのご理解とご協力をよろしく願います。

年長さんに卒園のプレゼント

東与賀町にお住まいの古賀和美様より卒園児へのプレゼントをいただきました。古賀様は定年退職後、ペーパークラフトに興味を持たれ、趣味としてランドセルのミニチュアなどの制作を行われているそうです。(右写真)

自分が制作したもので子どもたちが喜んでくれたら嬉しいと、無償で東与賀町近隣の保育園やこども園等に寄贈されているそうです。

今回、「ふたばこども園もいかがですか？」というお誘いを受け、喜んでいただくことにしました。

年長71名、一人一人へのプレゼントです。本日(11日)配布しました。卒園の記念になり、子どもたちは大喜びでした。

古賀様には、子どもたちがお礼の手紙を送る予定です。



「園評価アンケート」にご協力をお願いします

本日、『令和3年(2021年)度園評価アンケート』を配布しました。13の項目について(年長組は14項目)、あてはまる評価の段階に○をつけ、そのまま封筒に入れ、ご提出ください。

昨年度は、保護者様のご協力で回収率が98%となりました。100%までもう少しです。提出締め切りを1月19日(水)までとしています。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、アンケートの結果については、3月末にホームページで公開する予定です。

内田先生の保護者向け講演会

昨年の12月2・3日の両日、「NHKのお母さんといっしょ」や「ベネッセのしまじろう」などの制作・監修をされた、現IPU環太平洋大学教授、お茶の水女子大学名誉教授の内田伸子先生にご来園いただきました。

2日は、ふたばこども園と女子高校の保育コースが連携した授業やふたばこども園の教育・保育を参観されました。参観後の研究会で、内田先生から「ふたばこども園は子ども主体、子ども中心の教育・保育が実践されていて素晴らしい。まだまだ佐賀県内は、昔の教育・保育を行っている園が多いと感じる。子ども中心のこれからの教育・保育をふたばこども園がリードして欲しい。」という、本当にありがたいお言葉をいただきました。また、県内に「子ども中心の教育・保育を広げてほしい」という大きな課題を与えられました。

3日は、保護者様向けのご講演をしていただきました。「AIに負けない子育て」という演題で、90分という時間があっという間に過ぎてしまった気がするお話でした。脳科学の視点や何千というデータから導き出した結果などを根拠に、これからの子育てに大切なものについてのお話でした。話を聞かれた後の保護者様の顔が、私には、とてもすがすがしく柔和に見えました。

講演後の保護者様の感想・アンケートを、1月号と2月号とに分けて掲載しますので、ぜひお読みください。なお、来年度もご来園いただき、保護者様向けのご講演をお願いする予定です。その折には、ぜひご参加ください。

親子ふれあい会、ご参加ありがとうございました

昨年12月4日に、もも組・りんご組・めろん組の親子でふれあい会を行いました。短い時間ではありましたが、早朝からご参加いただきありがとうございます。また、コロナ対策へのご協力にも快くご協力いただき感謝申し上げます。

入園したての頃にくらべ、いろいろなことが上手にできるようになりました。改めて、日々の子どもの成長のすごさに感心させられます。これからの成長が楽しみです。

内田伸子先生のご講演を聴いての感想 その1 (保護者)

3人の子どものことを考えながら興味深く聞かせていただきました。今でも子育ては楽しいですが、もっと楽しくなりそうです。ふたばに通わせて間違いなかったと思っています。

幼児期の脳の発達の実験、検証の内容など、どれも興味深い話でした。後半は、「ドッキ」とさせられる場面もありましたが、今日のお話が無駄にならないようにこれから子育てに励みたいと思います。

先生のお話は難しいことばが多いけど、とてもわかりやすく聞きやすかったです。LGBT（ジェンダー）論理はとても興味が持てました。今の子どもたちだけでなく、大人も勉強していく必要があると感じました。

多くの親が先生のような方の講演で学ぶ機会を持てればいいなあと思いました。忙しいときは、絵本が後回しになったりすることがあるので、これからは、会話と絵本読みを大切に子育てをしていきたいと思いました。心が穏やかになりました。ありがとうございました。

初めて、内田伸子先生の講演を聴くことができました。これからの子育てのためになる話ばかりですごく良かったです。特に印象に残っているのは、「共有型しつけ」の重要性です。今も子どもと一緒に遊んだり、親子の時間を多くとっているつもりですが、今後、より多くの時間を子どもと過ごし、遊びの中で楽しいことやいろいろな発見をしたり、いろいろな経験を共有していきたいと思いました。そうすることで、学力面以外でも、人間性など大きく成長していくのだと思いました。子どもに対する声かけなどとても参考になりました。ありがとうございました。

内田先生ありがとうございました。「強制型しつけ」のお話を聞いたときは、「ドッキ」としました。これからは3H（ほめる・はげます・ひろげる）を忘れず、子どもと接していきたいと思います。ふたばこども園でよかったです。

「絵本の読み聞かせ」、「子どもへの声かけ」、「ふれあい」をこれからも大切にしていきたいと思いました。3Hをどんどん取り入れたいと思います。ありがとうございました。

講話ありがとうございました。2歳と3歳の子育てに日々手一杯になってしまい、つい自分が「強制型」の子育てになってしまっていることに「ハッ」としました。2人の子どもが、それぞれ自分の個性をすくすく伸ばしてくれるような家庭環境をもう一度見直してみたいです。また、次の機会があれば是非先生のお話を聞きながら、以前と変わった自分を振り返りたいです。次の講演でお会いできることを楽しみにしています。

とても楽しい時間をいただきました。ありがとうございました。自分を振り返り、子どもとともに成長していきたいと思いました。3H今日から心がけます。

失敗しないようにと先に口を出すすぎの「強制型しつけ」の親だったと気づきました。何が足りなかったのかを迷って、悩んでいる子育てで、「共有型しつけ」をしているつもりが、子どもにとっては強制が強すぎたと思いました。今日からお話の内容を生かしていきたいと思いました。ありがとうございました。

子ども中心の保育の大切さ、これから生きていく子どもたちへの接し方（育て方）を知ることができました。このような講演をしていただきありがとうございました。